

AVN-LBS01

取付説明書

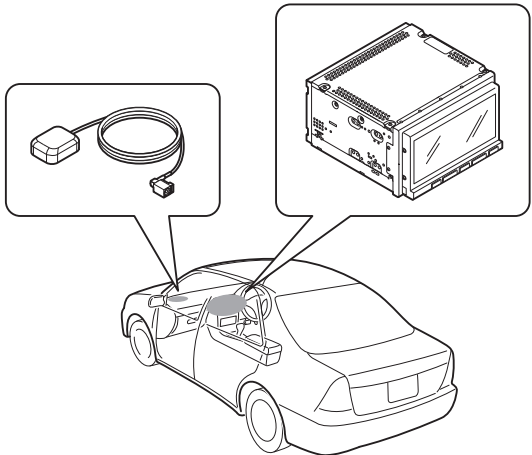
お客様へのお願い

- 取り付けおよび接続を行う前に、必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しく作業を行ってください。
- 指定以外の取付方法や指定以外の部品を使用すると、事故やケガの原因となる場合があります。
- 本機の取り付けには、専門技術と経験が必要です。お買い上げの販売店での取り付けをお薦めします。
- 安全運転のため、ご使用の前に「取扱説明書」、「取付説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- 「取扱説明書」、「取付説明書」をお読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

一販売店様へー

取り付け、接続作業が完了しましたら、この取付説明書をお客様へお渡しください。

取付概要図



● 安全に正しくお使いいただくために

お客様や他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、以下の表示をしています。その表示と内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告

この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意

この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

⚠ : しなければならないことを表しています。

⚠ : 注意をしなければならないことを表しています。

⚠ : してはいけないことを表しています。

● 本機取り付けのために必ず守っていただきたいこと、知っておくと便利なことを下記の表示で記載しています。

アドバイス

この表示は、本機の故障や破損を防ぐために守っていただきたいこと、知っておくと便利なこと、知っておいていただきたい内容を示しています。

警告

- ⚠ 本機は DC12V のアース車専用です。大型トラックや寒冷地仕様仕様のディーゼル車等の 24V 車での使用はしないでください。火災の原因となります。
- ⚠ 取り付け作業前には、必ずバッテリーのマイナス端子をはずしてください。プラスとマイナスの経路のショートによる感電やケガの原因となります。
- ⚠ 本機を次のような場所には取り付けしないでください。本機を、前方の視界を妨げる場所や、ステアリング、シフトレバー、ブレーキペダル等の運転操作を妨げる場所や運転に支障をきたす場所、同乗者に危険を及ぼす場所等には絶対に取り付けないでください。交通事故やケガの原因となります。
- ⚠ 車体に穴をあけて取り付けする場合は、注意して作業を行ってください。車体に穴をあけて取り付けする場合は、パイプ類、タンク、電気配線等の位置を確認の上、これらと干渉や接続することがないように注意して行ってください。火災の原因となります。
- ⚠ ドリル等で穴あけ作業をする場合は、ゴース等の目を保護するものを使用してください。破片等が目に入ったりしてケガや失明の原因となります。
- ⚠ 車体のボルトやナットを使用して機器の取り付けやアースを取る場合は、ステアリング、ブレーキ系統やタンク等の保安部品のボルト、ナットは絶対に使用しないでください。保安部品を使用しますと、制動能力が低下し、事故の原因となります。
- ⚠ 本機を分解したり、改造しないでください。事故、火災、感電の原因となります。
- ⚠ ヒューズを交換するときは、必ず規定容量（アンペア数）のヒューズを使用してください。規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災の原因となります。
- ⚠ 画面がない、音が出ない等の故障状態で使用しないでください。そのまま使用すると、事故、火災、感電の原因となります。
- ⚠ 万一、異物が入った、水がかかった、煙りが出る、変な匂いがする等の異常が起きた場合は、直ちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店に相談してください。そのまま使用すると、事故、火災、感電の原因となります。
- ⚠ エアバッグの動作を妨げる場所には、絶対に本機の取り付けと配線をしてください。車両メーカーに作業上の注意事項を確認してから作業を行ってください。エアバッグの動作を妨げる場所に取り付け、配線するとエアバッグが正常に動作しないため、ケガの原因となります。
- ⚠ 電源コードの被覆を切って、他の機器の電源を取ることは絶対に止めてください。電源コードの電流容量がオーバーし、火災、感電の原因となります。
- ⚠ 接続したコードや使用しないコードの先端等、被覆がない部分は絶縁性テープ等で絶縁してください。ショートにより火災、感電の原因となります。
- ⚠ コード類は、運転操作の妨げとならないよう、テープ等でまとめておいてください。ステアリングやシフトレバー、ブレーキペダル等に巻きつくと事故の原因となり危険です。

警告

- ⚠ 必ず付属の部品を指定通り使用してください。指定以外の部品を使用すると、機器内部の部品を損傷したり、しっかりと固定できず外れることがあり危険です。
- ⚠ 車体のねじ部分、シートレール等の可動部にコード類をはさみ込まないように配線してください。断線やショートにより、事故や感電、火災の原因となる場合があります。
- ⚠ 取付説明書で指定された通りに接続してください。正誤の接続を行わないと、火災や事故の原因となる場合があります。

注意

- ⚠ 本機の取り付け・配線には、専門技術と経験が必要です。安全のため必ずお買い上げの販売店に依頼してください。誤った配線をした場合、車両に重大な支障をきたす場合があります。
- ⚠ 雨が吹き込むところ等の水のかかることや湿気、埃、油煙の多いところへの取り付けは避けてください。本機に水や湿気、埃、油煙が混入しますと、発煙や発火、故障の原因となることがあります。
- ⚠ しっかりと固定できないところや振動の多いところへの取り付けは避けてください。本機が外れて運転の妨げとなり交通事故やケガの原因となる場合があります。
- ⚠ 直射日光やヒーターの熱風が直接当たるところ等へ取り付けしないでください。また、本機の内部温度が上昇し、火災や故障の原因となる場合があります。
- ⚠ 本機の通風孔や放熱板をふさがないでください。過熱や放熱板、ファンをふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。
- ⚠ コードが金属部に触れないように配線してください。金属部に接触しコードが破損して火災、感電の原因となる場合があります。
- ⚠ コードの配線は、高温部を避けて行ってください。コード類が車体の高温部に接触すると断線やショートし、火災、感電の原因となる場合があります。
- ⚠ コード類を決して途中で切断しないでください。コード類には、ヒューズが付いている場合がありますので、保護回路が働かなくなり、火災の原因となる場合があります。
- ⚠ 電源用リード線をバッテリーに直接接続しないでください。機器を動作させるための電流容量が不足して、バッテリーから直接、電源を取る必要がある場合はバッテリー専用の配線キットを使用してください。
- ⚠ コード等の車内への引き込みは、十分注意してください。雨、水の内車への浸入を防ぐためコード等の車内への引き込みには十分気をつけて作業を行ってください。車内に浸水すると、火災や感電の原因となる場合があります。
- ⚠ 本機を車載用として以外には使用しないでください。感電やケガの原因となる場合があります。
- ⚠ 本機の取付場所変更時は安全のため必ずお買い上げの販売店へ依頼してください。取り外し、取り付けには専門技術が必要です。

● 構成部品

作業前に構成部品が揃っているか、汚れや傷がないか確認してください。

● 本体関係

①メインユニット × 1	②電源コード × 1	③中継コード × 1
④車両信号コード × 1	⑤AUXコード × 1	⑥バックカメラコード × 1
⑦ハンズフリーマイク × 1	⑧地図専用microSDカード ※ 1 × 1	⑨取り付けねじ (M5×6) × 8
⑩ショートコネクタ × 6		

● アンテナ関係

⑪GPSアンテナ × 1	⑫アースプレート × 1
-----------------	-----------------

※ 1 地図専用microSDカードは、メインユニットにあらかじめ挿入されています。

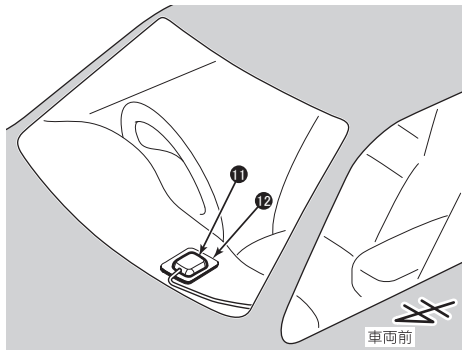
その他の構成部品(取扱説明書、取付説明書、保証書等の資料類)

● 作業の進め方

- 1) 構成部品を確認する (☞ 構成部品)
- 2) バッテリーの端子を外す
- 3) 接続を確認する (☞ 接続のしかた) (☞ システム接続例)
- 4) GPS アンテナを取り付ける (☞ GPS アンテナの取り付け上のご注意) (☞ GPS アンテナの取り付け)
- 5) ハンズフリーマイクを貼り付ける (☞ ハンズフリーマイクの貼り付け (例))
- 6) メインユニットを取り付ける (☞ メインユニットの取り付け)
- 7) バッテリーの端子を元に戻す
- 8) 設定および動作確認をする (☞ 取り付け後の設定 / 動作確認)

● GPSアンテナの取り付け

1 ⑪ GPS アンテナの貼付位置を決める

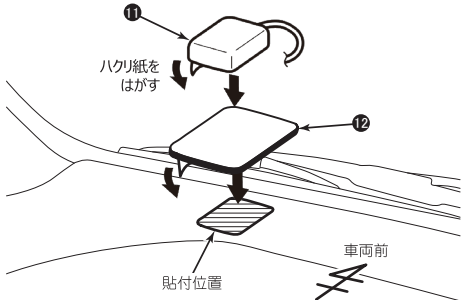


- ① ⑪GPSアンテナおよび⑫アースプレートがしっかりと固定できる場所を選び、貼付位置を決める。

アドバイス

- GPS アンテナは、電波の通りにくい、平らな場所に貼り付けてください。推奨する貼付位置はダッシュボードの左側です。

2 ⑪ GPSアンテナと⑫アースプレートを貼り付ける



- ① ⑫アースプレートのハクリ紙をはがす。
- ② ダッシュボードに⑫アースプレートを貼り付ける。
- ③ ⑪GPSアンテナのハクリ紙をはがす。
- ④ ⑫アースプレートに⑪GPSアンテナを貼り付ける。

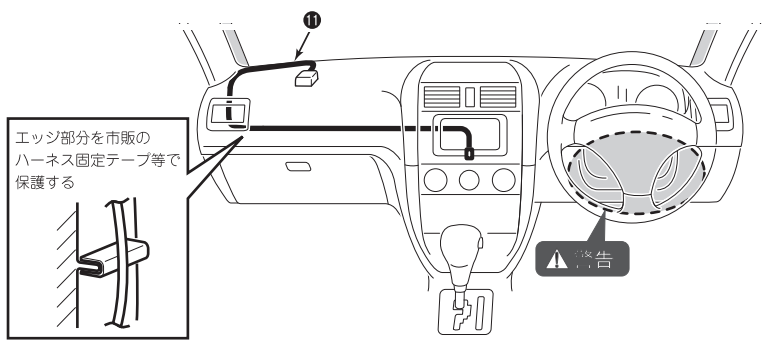
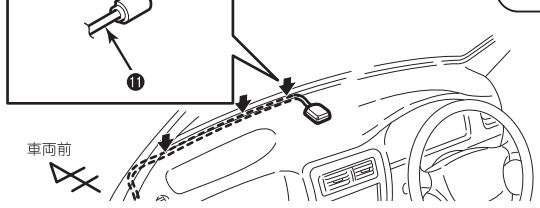
アドバイス

- ⑪GPS アンテナを貼り付ける際、貼付位置表面の汚れ、水分、油分を十分ふき取ってください。

3 ⑪ GPS アンテナコードを配線する

アドバイス

- ⑪GPS アンテナコードは、ダッシュボード奥にコードを押し込みながら配線してください。



- ① ⑪GPSアンテナコードを市販のハーネス固定テープ等で固定しながらメインユニット取付位置まで配線する。

注意

- 車両エッジ部を避けて配線してください。干渉する場合は、エッジ部分に市販のハーネス固定テープを貼り付けてください。
- 車両内装トリムを復元した際、コードのかみ込みが無い事を確認してください。コードがかみ込んでしまう場合は、内装トリムに切り欠き等を入れてください。
- あまったコードをまとめるときは、メインユニットから30cm以上離してください。
- コードは、市販のハーネス固定テープやバンドクランプ等の固定部材を使用して確実に固定してください。

警告

- コード類は、運転操作の妨げとならないよう、市販のハーネス固定テープでまとめてください。ステアリングやシフトレバー、ブレーキペダル等に巻き付くと事故の原因となり危険です。

※ 詳しい操作方法については、「取扱説明書 [ナビゲーション編] (P.46)」を参照ください。

この資料は、法人向けの資料です。
裏面に記載の内容もよく読み、切り取って大切に保管してください。

● ナビゲーション取り付け時の店舗情報の登録

1 車両のエンジンをかけ、ナビゲーションを起動する

- ナビゲーションが起動するまで、ACC OFFやメインユニットの操作はしないでください。
- シフトポジションや周囲の安全を確かめてから車両のエンジンをかけてください。

2 「SuperApp」画面を表示させる



操作手順
MENU × 10 回押す → 「SuperApp」画面を表示

3 店舗情報および返却場所を登録する



指定場所を自宅として登録する場合

操作手順
自宅 → 地図画面で現在地が表示
→ 場所に問題がなければ はい → 登録完了

※ 現在地はカーソル操作などで移動させることができます。



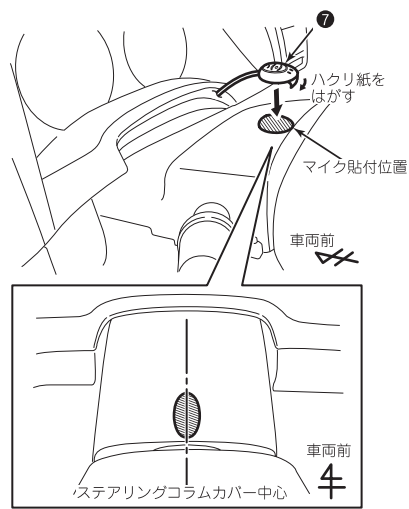
返却場所を登録する場合

操作手順
返却場所 → 再起動 → 現在地
→ 電話番号検索 ※
/ 店舗検索 ※ 地図から検索 ※ を
選択 → はい → 登録完了

※ 詳しい操作方法については、「取扱説明書 [ナビゲーション編] (P.46)」を参照ください。

● ハンズフリーマイクの貼り付け(例)

1 ⑦ハンズフリーマイクを貼り付ける



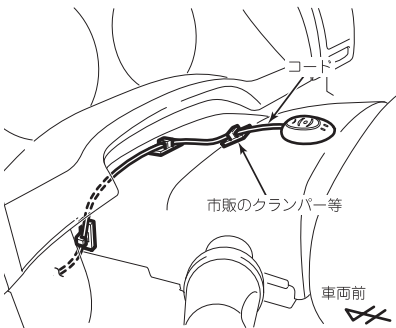
① ⑦ハンズフリーマイクのハクリ紙をはがす。

② ステアリングコラムカバーの中心に
⑦ハンズフリーマイクを貼り付ける。

⑦アドバイス

- ⑦ハンズフリーマイクを貼り付ける際、貼付位置表面の汚れ、水分、油分を十分ふき取ってください。
- チルト・テレスコピック時、⑦ハンズフリーマイクが車両部品と接触しない位置に貼り付けてください。

2 コードを配線する



① ⑦ハンズフリーマイクのコードを市販のクランパー等で固定しながらメインユニット取付位置まで配線する。

⚠警告

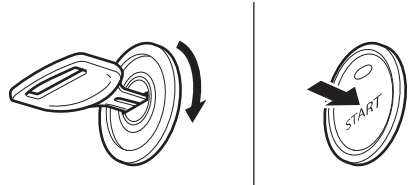
- コードは、運転操作の妨げとならないよう、市販のクランパー等で固定してください。ステアリングやシフトレバー等に巻き付くと事故の原因となり危険です。

キリトリ線 ✂

● お客様からの車両返却後の対応について

お客様から車両が返却された際、本機を初期化する必要があります。
下記手順に従って、初期化を行ってください。

1 車両のエンジンをかけ、ナビゲーションを起動する



- ナビゲーションが起動するまで、ACC OFFやメインユニットの操作はしないでください。
- シフトポジションや周囲の安全を確かめてから車両のエンジンをかけてください。

2 「SuperApp」画面を表示させる



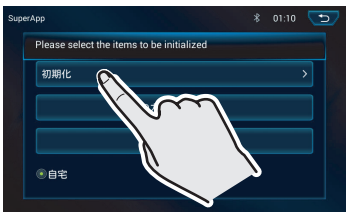
操作手順

MENU × 10 回押す ➡

「SuperApp」画面を表示

5秒間で
10回押す

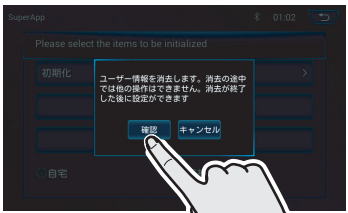
3 初期化を行う



操作手順

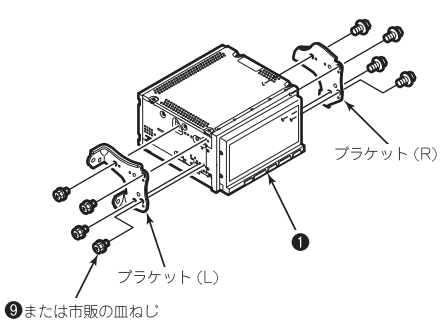
初期化 ➡ 確認 ➡ 再起動後、初期化

完了



● メインユニットの取り付け

1 車両のオーディオ、小物入れを取り外す



①または市販の血ねじ

① 車両のオーディオ、小物入れ等を取り外す。

② オーディオ、小物入れ等を取り付けているブラケットを取り外す。

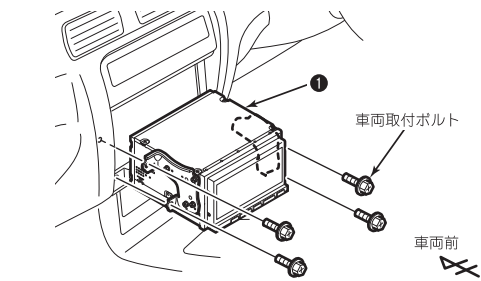
- オーディオの取り外し方、取り外すねじの位置や数、使用するブラケットは、車種により異なります。詳しくは、お買い上げの販売店や自動車ディーラーにお問い合わせください。

③ ①メインユニットにブラケットを取り付ける。

⑦アドバイス

- 車両メーカーに応じてブラケット取付穴を選んでください。車種別の情報はイクリプス web サイト お客様サポート内の「ジャストフィットガイド」(<https://www.denso-ten.com/jp/eclipse/support/justfitguide/>) をご確認ください。

2 ①メインユニットを車両に取り付ける

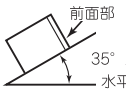


① ①メインユニットに各コードを接続する。

② ①メインユニットを車両に取り付ける。

お願い

- センターコンソールの形状によっては、シフトレバー等に接触する場合があります。詳しくは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。
- 取付角度が大きい取付状態となる場合は、自車位置ズレやディスクの出し入れ等が正常にできない場合がありますので、できるだけ水平に対して、35°以内の角度で取付けてください。



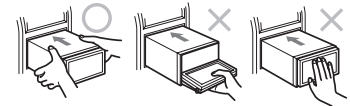
- 必ず付属のねじを使用してください。

取付ねじは、必ず指定のねじ(M5×6)を使用してください。指定のねじ以外を使用すると機器の内部が損傷するおそれがあります。血ねじが必要な場合は、市販されている血ねじ(M5×6)を準備して使用してください。



- ディスプレイを手で押さないでください。

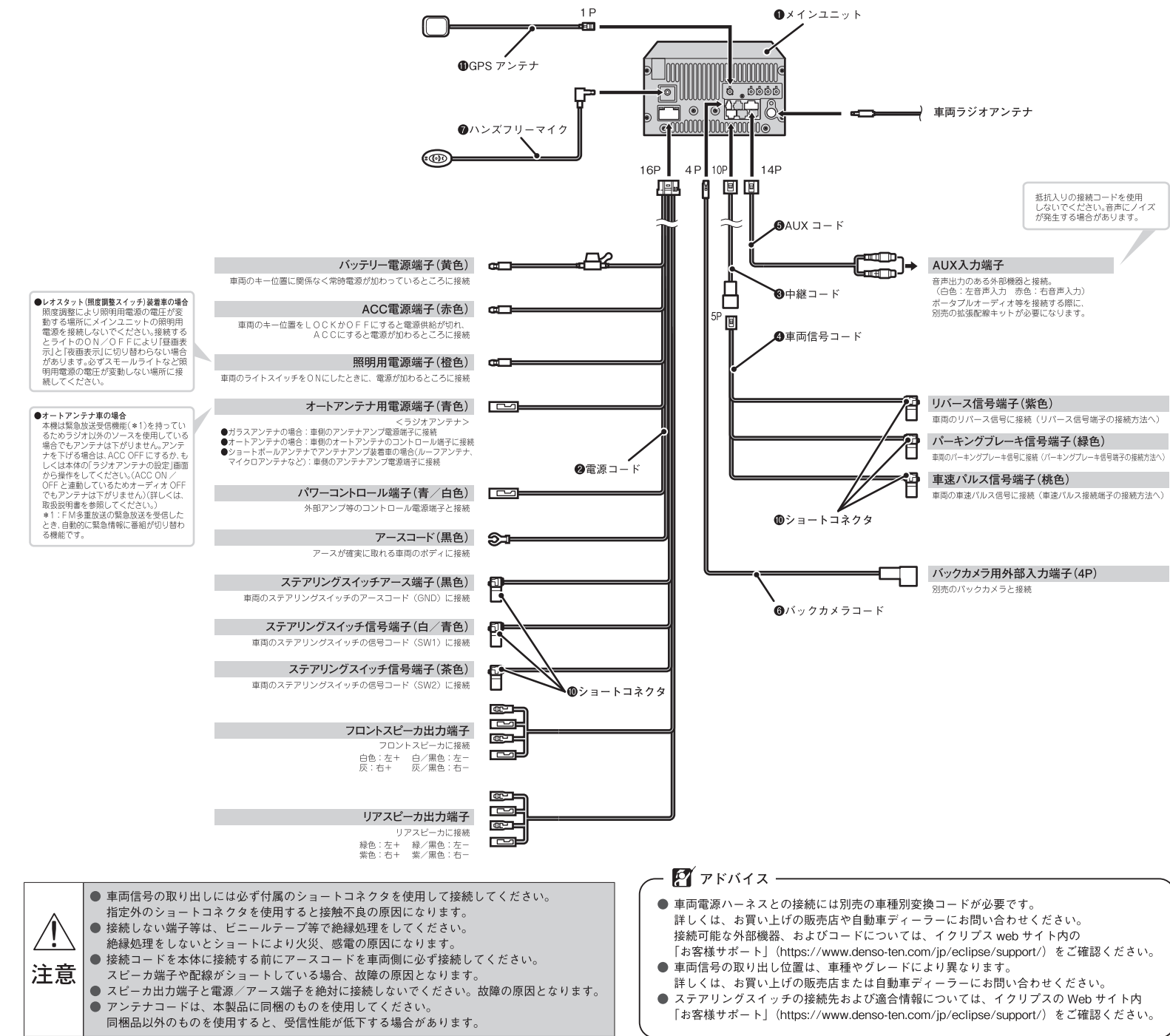
車両に取り付ける際、メインユニットのディスプレイ(表示部)やボタンを強く押さないでください。ディスプレイ(表示部)やボタンが破損する恐れがあります。



- パネル保護シートはメインユニットを車両に取り付けた後、操作する前に取り外してください。取り付ける前に外すとディスプレイに傷を付ける恐れがあります。



● 接続のしかた



注意

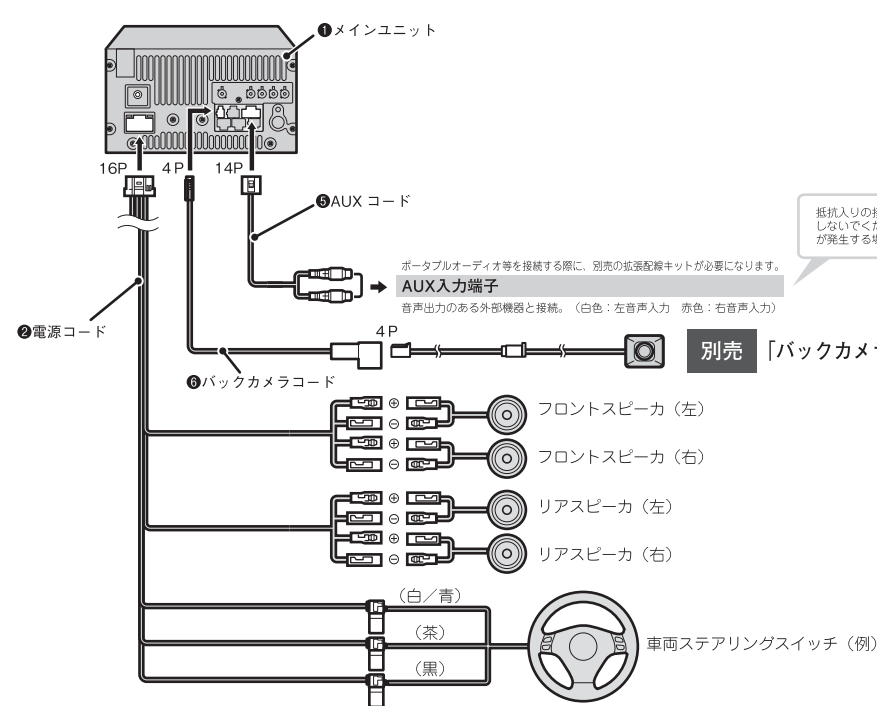
- 車両信号の取り出しには必ず付属のショートコネクタを使用してください。指定外のショートコネクタを使用すると接続不良の原因になります。
- 接続しない端子等は、ビニールテープ等で絶縁処理をしてください。絶縁処理をしないとショートにより火災、感電の原因になります。
- 接続コードを本体に接続する前にアースコードを車両側に必ず接続してください。スピーカ端子や配線がショートしている場合、故障の原因となります。
- スピーカ出力端子と電源/アース端子を絶対に接続しないでください。故障の原因となります。
- アンテナコードは、本製品に同梱のものを使用してください。
- 同梱品以外のものを使用すると、受信性能が低下する場合があります。

⑦アドバイス

- 車両電源ハーネスとの接続には別売の車種別変換コードが必要です。詳しくは、お買い上げの販売店や自動車ディーラーにお問い合わせください。接続可能な外部機器、およびコードについては、イクリプス web サイト内の「お客様サポート」(<https://www.denso-ten.com/jp/eclipse/support/>) をご確認ください。
- 車両信号の取り出し位置は、車種やグレードにより異なります。詳しくは、お買い上げの販売店または自動車ディーラーにお問い合わせください。
- ステアリングスイッチの接続先および適合情報については、イクリプスの Web サイト内「お客様サポート」(<https://www.denso-ten.com/jp/eclipse/support/>) をご確認ください。

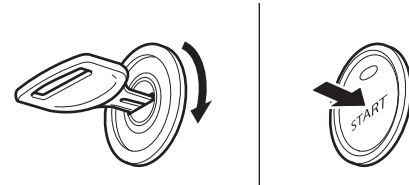
● システム接続例

接続する機器の取付説明書を確認して取り付けおよび配線を行ってからメインユニットに接続してください。



● 取り付け後の設定／作動確認

1 車両のエンジンをかけ、ナビゲーションを起動する



- ナビゲーションが起動するまで、ACC OFFやメインユニットの操作はしないでください。
- シフトポジションや周囲の安全を確かめてから車両のエンジンをかけてください。

2 初期設定をする

お願い

- 本体や周辺機器の取扱説明書を参照し、初期設定を行ってください。

3 見通しの良い場所で各信号の接続状態を確認する

① パーキングブレーキがかかっている事を確認してから、本体前面 **現在地** ボタンを押す。

② **メニュー** をタッチする。

③ **ナビ情報** をタッチする。

④ **ナビ情報** をタッチする。

⑤ **GPS受信情報** をタッチし、それぞれの接続状態を確認する。

お願い

- GPS 受信感度しばらく経っても GPS 測位の表示が「未測位」から変わらないときは、GPS アンテナの接続状態を確認してください。
- 車速パルス GPS・センサ情報画面で走行すると車速/パルス信号の状態を確認することができます。走行中、パルス回数表示が「0回」から変わらないときは、車速/パルス信号の接続状態を確認してください。
- パーキング信号 パーキングブレーキがかかっている場合、表示が「ON」に、パーキングブレーキがかかっていない場合、表示が「OFF」に変わります。表示が変わらないときは、パーキングブレーキ信号の接続状態を確認してください。
- リバース信号 バックギア以外にシフトしている場合、表示が「OFF」に、バックギアにシフトしている場合、表示が「ON」に変わります。表示が変わらないときは、リバース信号の接続状態を確認してください。